

【 エコキャンドル作り 】

長い間食用廃油を使ったせっけん作りをしてきましたが、昨年材料の一つである苛性ソーダを手に入れることが困難になりました。使い終わった油の処理を考えたとき、キャンドルにするという使い道がありました。

※食用廃油を捨てずに家庭でリサイクルできたら SDGs につながる

(持続可能な開発目標 17 の目標)

- 目標12 「つくる責任、つかう責任」
- 目標14 「海の豊かさを守ろう」

※食用廃油でキャンドルを作っておけば、非常用にも役に立つ

そこで今回キャンドル作りをします。材料も家庭にあるもので作れます。

【材料・道具】

- 廃油
- 廃油凝固剤
- ロウ芯 (たこ糸)
- 耐熱容器 (瓶や紙コップ、シリコンカップ、缶など耐熱のもの)
- 油を温める鍋
- キッチンペーパー
- 調理用温度計
- カッター
- クレヨン
- 紙コップ (大)
- 割りばし
- アロマオイル

【基本の作り方】

1) 油をこす

ざるにキッチンペーパーを敷き、油をこす
揚げカスや汚れは、灯したときにススや匂いの原因にもなります。



2) 芯を作る

たこ糸を割っていない割りばしの間にはさむ
それを容器にのせてたこ糸が底に少しく位に垂らす



3) 凝固剤を入れて溶かす

廃油を80℃くらいに温め凝固剤を溶かします
「固めるテンプル」・・・ 油600ml に対して1包(18g)
油が熱いうちに入れ溶けるまでよくかき混ぜます
1時間程度で固まる



4) 容器に流し込む・・・計量カップに移してから注ぐとやりやすい

粗熱が取れたら容器に流し込みます
廃油を入れるのは、容器の8分目くらい
固まる前に芯を真ん中に戻しておく



5) 冷えて固まれば完成

【注意】油を高温にしての作業になりますので、
やけどには十分注意をしてください。



せっかくなら可愛く仕上げたい!

【色付け&香り付け】

★クレヨンで色付け

溶けやすいようにクレヨンを細かく削って紙コップに入れておく
そこに凝固剤を入れた油を流し入れてよ〜く混ぜる



★アロマオイルで香りづけ

熱々のところに最初から入れてしまうと香りが飛んでしまう
アロマオイルを入れるタイミングとしては

↓

- 容器に油を流し込んでから
- 粗熱がとれて容器に入れる直前



灯してみると少し香りが漂う
ベースは廃油、酸化している油なので近くで嗅いだりすることは控えたほうが良い

